



令和6年度 富士宮市立西小学校 グランドデザイン

2024.5.31

教育活動の根本理念：一人一人のこどもはかけがえのない存在である

【学校教育目標】

こころざしをもち 自ら学び 行動する子

富士宮第三中学校 学校教育目標

「志を立て、共に学ぶ生徒」

【学校経営目標】

主体性を育み 一人一人の笑顔が輝くウェルビーイングな学校づくり

Plan

- 1 主体的・対話的で深い学びが生まれる単元・題材構想と伴走者としての適切な支援
- 2 こどもの思いや実態を共有し、全職員で全校児童の発達を支える生徒指導
- 3 自分のよさや可能性を発揮し、思いや願いを実現する取組を支える特別活動

育みたい資質・能力

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等

生きて働く
知識及び技能

主体性

- ① やりぬく力
- ② ふり返る力

協働性

- ③ 理由を付けて考える力
- ④ 分かりやすく伝え合う力

創造性

- ⑤ 学んだことを使う力
- ⑥ 探して選ぶ力

Do

学び合う ～確かな学力～

① 主体的・対話的で深い学びを
実現していく授業改善

- 追究意欲が生まれる単元との出会い
- 単元のゴールと学びの過程の共有

② 知りたい・学びたいを追究する
西の里学習

- 「ひと・もの・こと」から学ぶ探究的な学習
- カリキュラム・マネジメントによる

教科等横断的な学び

③ 多様な読み物に親しむ活動

- 朝読書、週末読書による読書習慣の定着
- 読書の幅を広げる読み聞かせとビブリオバトル

磨き合う ～豊かな心～

① 思いや願いを実現する特別活動

- よりよい学校に向けた提案をする委員会活動
- 異学年の仲間で協力して楽しむ縦割り団活動

② 温かく受容的な学級づくり

- 自分で決め創意工夫して活躍する学級での活動
- 自他を大切に自己表現力を付ける友トレ
(人間関係づくりプログラム)

③ 自分を見つめる道徳教育

- 道徳的価値に向き合う「考え議論する」授業
- 人権教室の実施(2・3年)

高め合う ～健やかな体～

① 目標に向けた粘り強い挑戦

- 目標に向けて努力する体育授業と体育的行事
- 体力の伸びや課題を確かめる振り返り

② 健康と安全を考えた生活の定着

- 自らの健康に関心をもって取り組む感染症予防
- 栄養教諭との食育授業の実施(全学年)
- 命を守る知識や技能を生活に生かすKYT
(危険予知トレーニング)

③ 学校生活をよりよくなる習慣形成

- 「じかん・きれい・ことば」を意識した生活
- 学校から地域に広げるあいさつ運動

Action

課題の具体的改善

- 学期末の学校評価を生かした次学期以降の教育活動の修正
- 毎月の研修部・生徒指導部による改善策や翌月の取組の提案
- 毎週の教務会で学校経営目標実現に向けた教育活動の検討
- 職員会議・終礼・支援委員会での共通理解と共通の指導・支援

Check

成果と課題の検証

- 研修部・生徒指導部によるPDCAシートを用いた教育活動の分析
- 授業研究と学習評価による授業改善に向けた分析
- 児童・保護者・職員による学校評価の分析
- 学校評議員による外部評価
- OPTA理事会・地域協力者からの意見

学校経営目標 達成状況の評価指標

- みんなで学び合う授業は楽しく、分かやすい(95%)
- 学年目標の達成を目指して本を読んでいる(80%)
- 進んで取り組んでいる活動がある(90%)
- 自分にはよいところがある(80%)
- めあてに向かって運動している(90%)
- 健康と安全に気を付けて生活している(90%)

社会に開かれた教育課程の実現 情報の発信・受信 社会総がかりで取り組む教育の実現

保護者・家庭との連携・協力

- ◆ 家庭との情報共有
 - ◇ 便り・ホームページ・対話(面談・懇談会)
 - ◇ 健康観察アプリLEBERIによる出欠連絡
- ◆ 望ましい生活習慣・食習慣の確立
 - ◇ 早寝、早起き、3色そろった朝ご飯
- ◆ 家庭と連携した道徳教育
 - ◇ 徳(talk)の日・学年便り道徳コーナー

地域との連携・協力

- ◆ 地域学校協働活動の推進
 - ◇ 学習支援:ふるさと学習支援の会、お話広場等
 - ◇ 安全見守り:登下校見守り隊、水泳見守り等
- ◆ コミュニティ・スクール設置の準備
- ◆ 地域行事参加の働き掛け
 - ◇ 防災訓練、夏祭り、敬老会等
- ◆ 園・小・中の連携と円滑な接続
 - ◇ 小中合同研修、小中連絡会、園小連絡会等

関係諸機関との連携・協力

- ◆ 「誰一人取り残されない」学びの保障に向けた支援
 - ◇ スクールカウンセラー、特別支援教育相談員、不登校対策支援員との連携
 - ◇ 青少年相談センター、家庭児童相談室、児童相談所、警察署生活安全課への相談・連携
- ◆ 健康・安全教育の充実
 - ◇ 学校医、学校薬剤師、保健所への相談・連携